

## 「東日本大震災被災地応援4.30」行事紹介

当日のプログラムをお知らせします。

1限の避難訓練の後、エディーホールに着席してもらいます。〈着席完了9:55〉

京都に避難されている被災者の方が会場に来られているので整然と入場して下さい。

その後10時から12時半まで催し物があります。

すべての様子をD.V.Dに収め、それを激励として、避難所で流して頂けます。

内容は オープニングで、大津市少林寺拳法公認アトラクションチームによる演技です。  
それが終わると、世界中からの応援の模様を観、レスキュー隊員のお話を伺います。  
その後、ゴース&りぼん演技「めっちゃ綺麗！」(体操部)を見ます。  
そして、ウィーンで活躍されていたソプラノ歌手の独唱と、中国の楽器二胡の演奏を聞きます。  
休憩をはさんで…  
吹奏楽部・コーラス・コーラス&軽音のコラボなど朝鮮中級高級学校や保護者会も交えてのコンサートです。  
最後は、全員で合唱をし、ハンドベルの演奏を聞きながらお祈りを行います。

### ～お願いとお知らせ～

#### 全員合唱について

本日放送でもお知らせしましたが、「ふるさと」は、二部合唱です。中学生が高音・高校生が低音を歌います。昼休みに放送が流れますから、練習しておいて下さい。お願いします。

#### 支援物資についての買い取りについて

- ① 被災地現地に直送するものです。(ノート・鉛筆・鉛筆けずり・消しゴムの1セット)  
(あめちゃん・爪切り・耳かき・ウエットティッシュ・生理用品・色紙・お手玉) まだまだ足りないよ!
- ② 募金にするために買い取りする品々は、なんでもいいです。洋服・タオル・ハンカチなどは中古はご遠慮下さい。当日販売します。保護者のみなさまどうかお買いあげ下さい。  
もちろん募金も大歓迎です。

「KBSラジオ聞いたよ。平女の子は優しいなあ」  
と言って支援物資を届けて下さった方がいました。本当に嬉しい  
ことです。「よし頑張ろう!」と思う実行委員会です。

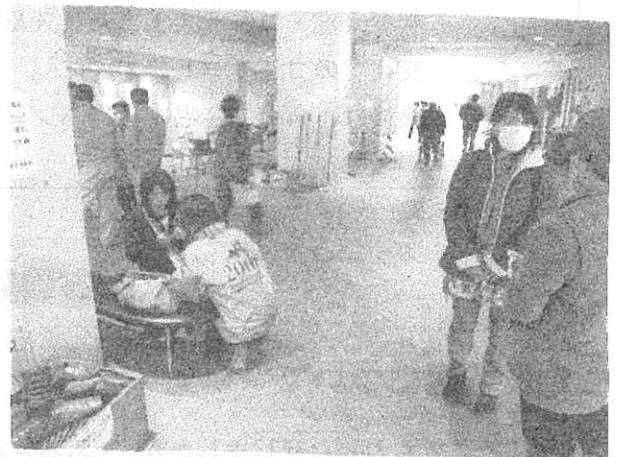
被災地訪問報告 その6

気仙沼総合体育館の避難所に行きました。直後は1000人以上が避難されていたよう  
ですが私たちが訪問した4月17日は700人の方々が狭いスペースに毛布を敷き詰めて避  
難生活を送っておられました。お母さんお二人に直接お話しを伺うことが出来ました。着  
のみ着のまま何も持ち出せないまま避難されたそうです。「家族が無事だただけうちは、  
有り難い事です。大変な方がたくさんです。ここでみんなで過ごしていると徐々に頑張れ  
そうに思えてきます。ただここにはまだ、移動風呂が来ないので不自由です。」「食事は1  
日2食ですが、直後は3日間何も提供されず、その後1日1個のおにぎりでした。2食頂  
けるようになってウレシイです。」80cmほどの高さのウレタンで隣との仕切りの中の生活  
がまだまだ続く。体も、気持ちも大丈夫なはずがないだろうに明るい笑顔で対応いただき  
ました。東北の方の辛抱強さが心に響いてきました。

避難所の外では青年たちがやって来て、吹奏楽演奏を披露していました。

<避難所の駐車場にも地割れが続いています>

<お話しを聞いているところです>



<特設公衆電話で安否を気遣う方へ連絡する被災者>

